

令和元年度 長崎県中学校総合体育大会
柔道競技実施要項

1 日 時 令和元年7月27日(土)

8:30 開場 8:30~9:15 受付・計量・服装検査
9:20 審判監督会議 9:45 試合開始
16:00 表彰式終了予定

2 会 場 長崎県立総合体育館 メインアリーナ 長崎市油木町7-1

3 チーム編成

(1) 団体戦

① 男子

チーム編成は、監督(当該校の校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手3名以上、7名以内とする。体重順にメンバー編成を行う。チームで体重の一番軽い者が先鋒一番重い者を大将とする。補欠を入れる場合も体重順に編成する。一度退いた選手の再出場は認めない。また、3、4名でチームを編成している場合には大将からつめる。

② 女子

チーム編成は、監督(当該校の校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手2名以上、4名以内とする。メンバー編成については、男子に準じる。また、2名でチームを編成している場合には大将からつめる。

(2) 個人戦

男子8階級、女子8階級を設ける。

① 男子

- ・50kg級(50kg以下)
- ・60kg級(55kgを超えて60kg以下)
- ・73kg級(66kgを超えて73kg以下)
- ・90kg級(81kgを超えて90kg以下)
- ・55kg級(50kgを超えて55kg以下)
- ・66kg級(60kgを超えて66kg以下)
- ・81kg級(73kgを超えて81kg以下)
- ・90kg超級(90kgを超える)

② 女子

- ・40kg級(40kg以下)
- ・48kg級(44kgを超えて48kg以下)
- ・57kg級(52kgを超えて57kg以下)
- ・70kg級(63kgを超えて70kg以下)
- ・44kg級(40kgを超えて44kg以下)
- ・52kg級(48kgを超えて52kg以下)
- ・63kg級(57kgを超えて63kg以下)
- ・70kg超級(70kgを超える)

(3) 引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示されている者。以下同じ。)とする。

(4) コーチを登録してもよい。ただしコーチは1校1名であり、複数の学校を兼務することはできない。また、当該校外の中学校教職員は、コーチになれない。

(5) 長崎県中学校体育連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

(6) 監督・コーチの服装は、審判員に準ずる。

4 参加制限

- (1) 男子 団体は、各地区1チームとする。 個人は、各地区1名とする。
(2) 女子 団体は、各地区1チームとする。 個人は、各地区1名とする。

5 競技方法

(1) 団体戦

① 男子 リーグ・トーナメント方式による。

② 女子 リーグ・トーナメント方式による。ただし、出場チーム数によっては、トーナメント方式によって行うこともある。

③ リーグ戦の順位

ア チーム間における、勝ち、引き分け、負けの率により決定する。

イ アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。

ウ イにおいて同等の場合は、勝ちの内容による。

エ ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。

オ エにおいて同等の場合は、負けの内容による。

カ オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を行う。

④ 準決勝で敗退した両チームは、3位決定戦を行う。(令和元年度のみ)

(2) 個人戦

① 階級ごとのトーナメント方式で行う。

② 選手数によっては、リーグ戦になることもある。

6 競技規則

(1) 国際柔道連盟試合審判規定(2018年4月1日施行のルール)及び同「少年大会特別規定」による。

(2) 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。

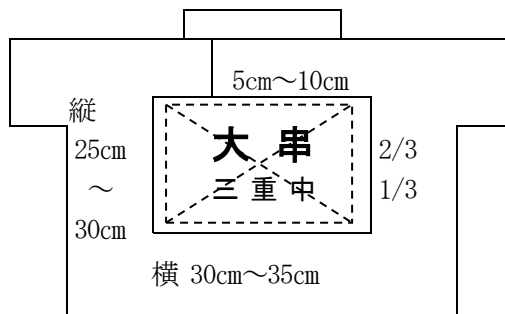
① 団体戦の判定基準は、「一本」「技有」又は「僅差(『指導』の差2以上)」とする。両者その内容に満たない場合は「引き分け」とする。優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」

- ②個人戦の判定基準は、「一本」「技有」又は「僅差（『指導』の差2以上）」とする。得点差が無い場合は時間無制限の「延長戦（ゴールデンスコア）」により勝敗を決する。
- (3) 試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分間とする。
- (4) 柔道着の背部にゼッケンを縫い付ける。ゼッケンの規格は、新規格とする。

【新規格】

- ① 布地は、白色とする。
- ② サイズは、横30cm～35cm
縦25cm～30cm
- ③ 名 字 (姓) 上側2/3、
学校名下側1/3
- ④ 男子は黒色、女子は赤色で
太く横書きで書く。
- ⑤ 縫い付けの場所は後襟から
5cm～10cm下部の所で、周囲と
対角線を強い糸で縫い付ける。



- (5) 女子選手は柔道着の下に白のTシャツを着用する。Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定（平成25年4月1日より施行）に準ずる。
- (6) 計量については、男子は下ばき（ズボン）のみ、女子はTシャツと下ばき（ズボン）のみ着用することができる。できるだけ一回の計量で済むようにしておく。（九州・全国大会は1回のみ）
- (7) 服装については、（公財）全日本柔道連盟通知「本連盟主催大会における柔道衣規格の取り扱いについて」に基づき、認定柔道衣を着用すること。服装検査後でも最終的に審判員が初戦で確認し、不備があれば失格とする。ただし、試合中に破れたりした場合には大会本部で指示をするが、替えの柔道着を準備するのが望ましい。
- (8) 団体戦において、補欠選手と入れ替える場合も体重順に編成する。また、一度退いた選手の再出場は認めない。
- (9) 選手（団体戦の場合には選手全員）が試合場に現れなかった場合、場内放送でコールして30秒以内にその試合場の審判に申し出ない場合には失格とする。
- (10) 申し込み提出後、選手の負傷等で選手登録変更を必要とするときには、当該校長印と各都市町中体連会長印付きの選手変更願を監督会議までに提出すること。個人戦の選手変更は認めない。
- (11) “国際柔道連盟試合審判規定 2011”のP84の国内における柔道衣のマーキングに関する規則に準じる。
- (12) （公財）講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

- 7 表 彰 (1) 団体戦 優勝校に優勝旗、準優勝校に準優勝カップ、第3位までに賞状を与える。
(2) 個人戦 各階級第3位までに賞状を与える。

- 8 申し込み 県中体連HPから申し込みオーダー様式をダウンロードし、そのオーダー様式に入力して下記の
(1)、(2)の要領で申し込みを行う。
(1) 県中体連事務局宛に原本1部（公印押印）提出 6月25日（火）必着
（県中体連には、各中体連事務局が鑑をつけて一括して申し込む。なお、参加料についても都市町中体連事務局が一括して長崎県中体連事務局に振り込むこと。）
(2) メールデータ（エクセル）として、kontetsu_no1_nzn@n-nanzan.ed.jp に送信する。

- 9 参加料 参加生徒一人あたり500円とする。原則として入金後の返金はしない。

- 10 組合せ 内規に従い、各都市町代表及び専門委員が厳正に抽選する。

11 その他

- (1) 必要事項については、監督会議にて連絡し、申し合わせる。
- (2) 団体・個人の第1位は全国大会、第2位までは九州大会への出場の義務を負う。令和元年度は、九州大会が長崎県で開催されるため、団体戦においては第3位（開催地枠）まで九州大会に出場する。
- (3) 大会終了後、九州・全国大会に関する説明を行う。出場権を得た学校の監督は必ず出席すること。
- (4) 参加選手全員で表彰式を行う。
- (5) 大会終了後は、各チームで出たゴミは各チームで処理し、来たときよりも美しく会場を清掃して帰る。
- (6) 大会運営上、国際柔道連盟試合審判規定及び同「少年大会申し合わせ事項」の周知徹底をお願いしたい。
- (7) 皮膚真菌症（トングラス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- (8) 脳震盪対応について選手及び指導者は下記事項を遵守する。
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急専門医の精査受診）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
④当該選手の監督は柔道競技専門委員長（長崎南山中 近藤）に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (9) 九州中学校大会・全国中学校柔道大会は、（公財）全日本柔道連盟通知「本連盟主催大会における柔道衣規格の取り扱いについて」に基づき認定柔道衣を着用しての試合になる。
- (10) 九州大会日程 8月5日（月）～8日7日（水）開催地 長崎県 諫早市中央体育館
- (11) 全国大会日程 8月17日（土）～8日20日（火）開催地 兵庫県 ウィンク武道館（兵庫県立武道館）
- (12) 九州大会（1名1500円）全国大会（1名3000円）の大会参加費は、県大会当日に徴収する。